

(様式2)新規評価シート

建設部 道路建設課

事業名		県単道路改築事業		路河川名等	(一)草越豊昇佐久線	
事業毎の通番		2	市町村名	御代田町	箇所名(ふりがな)	面替(おもがえ)
事業概要	事業目的	(一)草越豊昇佐久線は、御代田町と佐久市を結ぶ道路であり、接続する(一)豊昇茂沢中軽井沢(停)線とあわせ、観光シーズンには別荘やゴルフ場利用者等が多く通行している。面替地区付近はカーブが連続して、おり、冬期に凍結するなど危険な状況である。 このため、道路線形改良工事を実施し車両通行の安全性確保と交通の円滑化を図り、また観光地(軽井沢町)へのアクセス強化を図る。				
	しあわせ信州創造プラン2.0における位置付け	3-8生活を支える地域交通の確保(生活の基盤となる道路網の整備)		事業実施の根拠法令等	道路法	
	関連する事業、計画等	なし				
	保全対象・範囲 受益対象・範囲	計画交通量:3,626台/日				
	着手年度	平成30年度	事業期間	3年間	事業費(千円)	財源内訳(千円)
完成年度(見込み)	平成32年度	費用対効果	1.1	国庫	その他 県債 一般財源	
全体事業内容(主な工種)	道路築造工 L=137m、W=5.5(7.0)m			100,000	90,000 10,000	
事業効果	直接的効果(定量的・定性的)	カーブ区間での安全性の向上				
	間接的効果(定量的・定性的)	地域間交流の促進				
評価の視点	必要性	<ul style="list-style-type: none"> ○計画交通量 : 3,626台/日 ○代替道路の有無 : 代替道路があるが安全性が低い ○医療・福祉・教育施設との連携 : 平根小学校の1次アクセス ○交通結節点アクセス : 佐久ICへの1次アクセス ○観光振興・地域の活性化 : 観光地軽井沢町と佐久市をつなぐ道路 			評価	A
	重要性	<ul style="list-style-type: none"> ○関連計画、重点施策との整合 : なし ○緊急輸送道路の路線指定 : 避難経路となる路線 ○地域指定 : 佐久地域定住自立圏 			評価	B
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> ○費用便益比(B/C) : 1.08 ○事業期間 : 3年間 ○工法等の比較検討 : 土留構造物について検討あり ○他事業との連携 : なし 			評価	A
	緊急性	<ul style="list-style-type: none"> ○近年の交通事故件数 : 3件(全て物損事故) ○道路環境改善 : カーブ区間での安全性の向上 ○歩道整備 : なし ○現況の車道幅員、半径、勾配 : 車道幅員5.5m 			評価	B
	計画熟度	<ul style="list-style-type: none"> ○事業情報の共有 : 関係者を中心に周知(H28.11~12 町、区長、地権者へ直接説明) ○地域の取り組み : H26.7から町より要望あり、区では10年前から要望 ○地域の合意形成 : H28.12までに地権者と用地買収について基本合意済 ○住民との協働 : 草刈り等の維持管理を実施している 			評価	B
	所管課意見	事業の必要性、効率性が高いため、平成30年度から事業化したい。			採択状況	総合評価
技術管理室意見	所管課の意見を適当と認める。					

位置

事業箇所

平面

全体延長 L=137m、W=5.5(7.0)m

標準横断面図

状況写真

事業概要説明図表

①事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	・(一)草越豊昇佐久線は、御代田町と佐久市を結ぶ道路であり、接続する(一)豊昇茂沢中軽井沢(停)線とあわせ、観光シーズンには別荘やゴルフ場利用者等が多く通行している。面替地区付近はカーブが連続して、おり、冬期に凍結するなど危険な状況である。そのため、道路線形改良工事を実施し車両通行の安全性確保と交通の円滑化を図り、また観光地(軽井沢町)へのアクセス強化を図る。
②地域からの要望経緯及び地域の関わり	・平成26年より地元区から要望がある。
③事業説明等の経緯	・H28.11 町に説明 ・H28.12 区長に説明 ・H28.12 地権者に説明、用地買収について基本合意
④他事業・プロジェクトとの整合、関連	なし
⑤自然環境・生活環境への影響と配慮	・線形改良により通行車両の安全性が向上する。
⑥地域活性化への影響と配慮	・軽井沢町と御代田町及び佐久市の利便性向上による暮らしやすい生活環境の形成。
⑦その他	

事業周辺環境

事業代表地点の緯度経度	北緯:N 36° 19' 06"
	東経:E 138° 34' 56"